



上海だより～茨城県上海事務所～

茨城県上海事務所 代表(副所長) 前田 俊博

8月に入り、上海の夏もいよいよ暑くなってきました。

私が赴任した2013年4月から比較すると、日中関係が徐々に改善の方向に向かっていると感じるようになった今日この頃ですが、先週には安倍首相の戦後70年談話が発表されました。上海に駐在する日本人の間でも、どのような内容が盛り込まれるかが話題となっていました。お詫びの気持ちは「今後も揺るぎない」とした内容については、中国側の一定の理解が得られるのでは、と感じているところです。来月以降も9月3日の「中国人民抗日戦争及び世界反ファシズム戦争勝利70周年記念日」(今年限りの法定休日)、9月18日の「柳条湖事件」の勃発日と、今後の日中関係を占う重要日程が続きます。3年前の9月18日に中国で大きな官製デモがあったことは皆さんの記憶にも新しい所だと思います。

生活面においては、住めば都とはよく言ったもので、2年半近く上海に生活していると、さすがに生活にも慣れ、赴任当初はストレスに感じていたようなこと(例えば、自動車の交通ルール・マナー、中国人の食事マナーや大声の会話など)が今では何も感じず当たり前になっています。言葉の面では、赴任当初からよく中国人に道を聞かれるのですが、以前は、道を聞かれても何を言っているのか理解できず、「听不懂」(聞き取れない)と回答し、中国人スタッフからは、「听不懂の発音は良いのにね(笑)・・・」と言われていましたが、最近では、普通に対応できるようになりました。

さて、前置きが長くなりましたが、今回は、最近、上海に拠点を開設した「横関油脂工業株式会社」(本社：北茨城市)の中国現地事務所へのインタビュー紹介と、今年度に入ってから茨城県上

海事務所が行った業務として、茨城県内企業の「中国におけるビジネス活動の支援」と「友好交流活動の支援」について紹介したいと思います。

【上海進出企業紹介】

日本横関油脂工業股份有限公司上海代表処
首席代表 佐藤 英光 氏

茨城県北茨城市に本社を有する横関油脂工業株式会社、上海市内に駐在員事務所を設立したという情報を聞き、上海駐在員事務所の佐藤首席代表を訪問し、お話を伺ってまいりました。(インタビュー日：2015年8月4日)

[聞き手：茨城県上海事務所 副所長 前田俊博]

■会社概要

1. 本社概要

会社名	横関油脂工業株式会社
住所	茨城県北茨城市中郷町 日棚字宝壺644-49
設立	1948年
資本金	2,880万円
従業員数	82名
事業内容	食用、化粧用、工業用油脂および天然ワックスとその関連製品、油脂化学品の製造販売
代表者	代表取締役 横関長太郎

2. 上海事務所概要

名称	日本横関油脂工業 股份有限公司上海代表処
住所	上海市徐匯区肇嘉浜路789号 均瑶國際広場6F 632室
設立	2015年1月
従業員数	1名
首席代表	佐藤英光



■建物外観

■まず、御社が上海に海外展開しようとした経緯と佐藤首席代表の上海への赴任経緯についてお聞かせください。

上海に駐在員事務所を設立した目的は、中国への販路開拓のためです。とは申しませんが、駐在員事務所では営業活動はできないので、中国市場の情報収集が中心です。

弊社の商品群の中で、国際競争力のある化粧品関連の製品について、代理店を通じて現地の化粧品メーカーに販売していこうと企画しております。

昨今の中国では、所得増により一般女性の購買力が向上し、美容意識も高まっています。そのため、化粧品市場が拡大しており、また品質への要求も高まっています。そのようなニーズに応じていくため、精力的に販売を展開している現地代理店をサポートしております。

小職は、弊社内の中国プロジェクト発足から、国内での語学研修、台湾企業への出向を経て本年1月に上海に赴任しました。

■上海では、具体的にどのような仕事をされていますか？

弊社は、中国系商社、台湾系商社と代理店契約を結んでおりますので、その代理店への技術的なフォロー、市場調査などが日常の業務です。展示会にも出展し、来場者へのフォローも行っております。

また、弊社の製品の中には、中国から輸入している原料があるため、現地工場の視察や新規原料の調査なども行っております。

■赴任されてすでに半年以上が経過していますが、これまでの感想、今後の課題などはありますか？

弊社で扱う製品の品質や効能は評価して頂けるものの、アプローチ先が自社商品への応用や利用の方法が分からず、結果的に成約に至らないケースがあります。そこで、アプローチ先にあわせた弊社製品の使用方法（処方等）を考案し紹介するようにしていますが、紹介後に弊社製品を使用せず、その処方を模した製品を作られてしまうことがあります。そのため、代理店を通じて、アプローチ先の選定や商談後の細かいフォローアップをしていくことを心掛けています。

また、弊社は国内では化粧品よりも食用を中心に販売していますが、2011年の東日本大震災以



■佐藤首席代表

降、放射能の影響により中国向けには輸出が出来なくなりました。食用においても、安心安全で特徴のある油脂を多くラインナップしており、輸出が解禁になった際には食品関連の仕事も進めていこうと考えています。

■最後に、御社のPRをお願いします。

弊社は昭和23年の創業以来、動植物油脂関連製品を製造してまいりました。

「小」だからこそ出来ることを大切にしながら、お客様のご要望やご発想を商品化していく所存です。

弊社が保有する4つのプラントが、いわば「お客様の専用工場」として機能しており、多くのお客様や研究者様から高く評価して頂いております。特にミニプラントは、最低ロット2ドラム分(360kg)から承ります。

“あそこに声をかければ何とかなるかもしれない”と言われる会社を目標に、優れた品質と安心・安全を提供することにより、皆様の要望を実現致します。

本日は、お忙しい所、訪問させていただきましてありがとうございます。茨城県上海事務所では、茨城県内企業の中国ビジネスの支援も行っております。ご相談等がございましたら、お気軽にご連絡ください。また、弊所では「上海茨城県人



■佐藤首席代表(右)と筆者(左)

会」の事務局も担当しておりますので、そちらにつきましても是非ご参加をお願いします。今後とも引き続き宜しくお願いします。

【最近の茨城県関連企業のビジネス支援】

茨城県上海事務所では、中国国内で開催される展示会等に出展する際に、既に中国に進出している茨城県関連企業についても、製品、技術をPRするなど取り組んでいます。今年度に入ってからこの当事務所の主な出展状況については、以下のとおりです。

《上海世界旅游博覧会 (WTF) 2015》

■開催時期：2015年5月7日(木)～10日(日)

■場 所：上海市

■共同出展者：

茨城交通株式会社(本社：水戸市)

グローバルIBARAKI(本社：常陸大宮市)

株式会社クラリティ(本社：水戸市)

■出展者の感想：

ブース内に設置した商談テーブルで中国の旅行関係者と個別に商談し、具体的に商談が進み、成果が期待できる

■展示会概要

- ・50余りの国・地域から750余りの団体が出展
- ・専門来場者開放日(5月7日～8日)の来場者数9,921人。一般開放日(同9日～10日)来



■ブースでの商談の様子(WTF)



■ブースでの商談の様子(武漢)

場者数4万人強。旅行商品販売の総売上は2,196万元(約4億3千万円)。

- ・茨城県ブースでは、県内観光PR活動、具体的な旅行プランを提案

《第9回中国中部投資貿易博覧会》

■開催時期：2015年5月18日(月)～20日(水)

■場 所：湖北省武漢市

■共同出展者と感想

○常帆食品(上海)有限公司

(常磐システムエンジニアリング(株)(本社：茨城県土浦市)の中国現地法人)

- ・焼き芋の実演販売を行い、好評だった
- ・商談も活発で、イオン湖北、良品舗子、生活e家等への販売または販売代理契約が取れた

○合徳介護(長沙)投資管理有限公司

(宥アコード(本社：日立市)の中国現地法人)

- ・中国に現地法人を設立したばかりであり、中国での展示会出展は初めてだったが、展示会の雰囲気を感じることができた
- ・今後の中国でのビジネスに役立てたい

○上海愛美得商貿有限公司

(エーベルバイオクリーン(株)(つくば営業所：龍ヶ崎市)の商品を取扱う代理店)

- ・ビジネス客と一般客は一般客のほうが多い印象だったが、ビジネス客もいたので商談を行うことができた

- ・日用品を展示したが、来場者からは、日本製日用品に対する高い関心と購買意欲を感じた

■展示会概要

- ・60国・地域から出展があり、23の国が国家館を創立し、来場者数は約2.5万人に達した。



■ステージで茨城県観光PR(武漢)

《第19回中国東西部合作・投資貿易商談会及びシルクロード国際博覧会》

■開催時期：2015年5月22日(金)～26日(火)

■場 所：陝西省西安市

■共同出展者と感想

○常陸興業株式会社(本社：つくば市)

- ・具体性のある商談ができ、成果が期待できる

○上海愛美得商貿有限公司(前述参照)

- ・中国北西部の消費者の性向やニーズが把握でき、今後の商品展開に役立てられる。



■茨城県ブース(西安)

■展示会の概要

- ・ 98の国・地域から2,000名の外国人来賓が参加、来場者は50万人
- ・ 全体の国際契約投資額は46.56億米ドル（約5,619億円）、国内契約は5,581.02億元（約11兆165億円）に達した

前記のような展示会出展を通じての支援に限らず、茨城県内企業の様々なニーズに応え、様々な支援を実施しています。最近の事例として、(有)モーハウス（本社：つくば市）が上海市内で開催した講演会を主催するなどのサポートを実施したほか、コンテンツ産業創造プロジェクト事業の一環として、「いばらきクリエイターズハウス」などが上海視察に来た際、アテンドを実施しました。

《(有)モーハウスの上海における講演会開催支援》

■講演会概要

【子育て講演会～ラクな子育てが幸せな子をつくる～】

- ・ 日 時：2015年6月7日(日)14時～15時30分
- ・ 場 所：上海高島屋（4階 子供フロア）
上海市長寧区虹橋路1438号
- ・ 講 師：光畑由佳
（モーハウス代表・NPO法人子連れスタイル推進協会代表）
- ・ 主 催：茨城県上海事務所
- ・ 協 力：(有)モーハウス、上海高島屋、(株)仲山商事、日々向上国際（株）



■モーハウス講演会

- ・ 後 援：在上海日本国総領事館、日中経済協会上海事務所、日本貿易振興機構上海代表処、上海日本商工倶楽部

- ・ 参加者：約60名

■主なサポート内容

- ・ 主催者引き受け、後援各社手配、事後報告書作成
- ・ メディア取り上げ手配・対応、ポスター・パンフレット・報道予定稿等の翻訳
- ・ 講演会当日対応 など

《コンテンツ産業創造プロジェクト事業上海視察アテンド》

- 日 程：2015年7月10日（金）～12日（日）

- 参加者：「いばらきクリエイターズハウス」から1名
茨城県商工労働部産業政策課から2名

■主なサポート内容

- ・ 宿泊ホテル紹介
- ・ 各種訪問先（徳島県上海事務所、ジェトロ上海事務所、上海灰鯨信息科技有限公司、IP FORWARD、外文書店、上海文廟、IROHA）のアレンジ、アテンド
- ・ 「中国国際アニメゲーム博覧会」の視察アテンド

■視察概要

徳島県上海事務所では、徳島県が取り組んでいるアニメ、コスプレを中心とする「マチアソビ」を踏まえた情報交換、ジェトロ上海事務所では、コンテンツ部門専門コーディネーターによる情報提供、上海灰鯨信息科技有限公司では、コンテンツ制作会社との情報交換・提携可能性の模索、IP FORWARDでは、模倣品対策と「ガルパン」の可能性についての情報交換、外文書店では日本の漫画販売状況・ガルパン関連商品の視察、中国国際アニメゲーム博覧会では、アニメゲームの上海事情の視察をそれぞれ実施。

その他にも、茨城県内企業からの要請に応じたサポートを実施しています。中国ビジネスに興味

をもつ茨城県内企業は、是非、お気軽に茨城県上海事務所あてご連絡ください。

【最近の交流事業サポート】

当事務所の活動の柱の一つに友好交流活動があります。2014年から始まった筑波大生が春休みを利用し語学研修のために上海に来る「上海語学研修プログラム」には、筑波大側の要請に応じ、2年連続で日系企業見学をアレンジ、アテンドするなどサポートしており、今年度についてもサポート実施を予定しています。そのほか、来年3月には、茨城県国際交流協会主催で、茨城県内の大学生を対象とした中国短期研修プログラム「上海スタディツアー」の実施予定があり、サポートを実施する予定です。

◀境青年会議所 次世代育成研修事業～光り輝く未来を創造～サポート▶

最近では、一般社団法人境青年会議所が8月に実施している「上海研修事業」についても、昨年に引き続き、サポートを実施しました。昨年は、地元の高校生が対象でしたが、今年は中学生を対象に事業が実施され、8月17日に7名の地元中学生が来海しました。

茨城県上海事務所では、中国の現状と課題に関する講義、中国人スタッフによる「簡単な中国語講座」を実施したほか、中国人の昨今の日本への旅行者増加を踏まえ、在上海日本国総領事館の協



■境青年会議所事業

力を得て、旅行ビザが発給される在上海日本国総領事館領事部の見学、茨城県関連製品を含む日本製品を展示している三菱商事常設展示場の見学などをアテンドしました。また、昨年に引き続き、東華大学外国語学院日本語学科の学生の協力を得て交流会を開催しました。学生各自による自己紹介に始まり、クイズ大会、ゲーム大会、プレゼント交換などで交流を図り、和んだ雰囲気の中で、グループに分かれての意見交換会を実施しました。交流会終了後には場所を移して懇親会を開催しました。

以下に事務所概要を記載します。お気軽にご連絡ください。

【茨城県上海事務所概要】

所在地：上海市延安西路2201号

上海国際貿易センタービル1708室

電話：86-21-6275-3338

メールアドレス：ibaraki@ibaraki.org.cn（代表）

maeda@ibaraki.org.cn（個人）

職員：日本人2名、中国人2名（日本語可）、
運転手1名

公式サイト：<http://www.shanghai.pref.ibaraki.jp/>



■茨城県上海事務所のスタッフと（筆者は右端）